

令和6年度射水市上下水道事業経営委員会議事録（要旨）

日 時：令和7年2月13日（木） 10時00分～11時45分

場 所：射水市役所布目庁舎 3階301号室

- 議 事：1 令和6年度の主な建設改良事業
2 水道事業及び下水道事業ビジョンの見直し

【令和6年度の主な建設改良事業】

【 質 問 】	【 回 答 】
令和6年度予定工事の進捗状況について	水道事業については予定通り進捗している。 下水道事業については能登半島地震の災害復旧が影響し、遅れが生じているが着工はしている。
能登半島地震による被害と工事実施順について	水道管路については大きな被害はなかった。 下水道管路については液状化により管路にたわみが生じたため、令和6年度から8年度にかけて復旧する計画を作成しており、実施順については、被害の大きさと道路被災状況により決定している。
下水道管路被害箇所の確認方法について	道路状況の通報とパトロールによる情報収集のほか、震災直後には人海戦術によるマンホール調査を実施し、必要に応じてカメラによる管路状況調査も実施している。

【水道事業及び下水道事業ビジョンの見直し】

【 質 問 】	【 回 答 】
料金改定の必要性について	水道事業については、経費削減や業務の効率化等により平成8年以降料金値上げは実施していないが、これ以上の経費削減は施設の弱体化に直結するため、料金改定による収入増が必要な段階となったと考えている。 下水道事業についても平成17年の市町村合併以降維持してきた料金水準では施設の健全性を維持することが困難な状況にあるため、同様に料金改定が必要な状況となっている。

<p>住民ニーズに併せた料金体系の見直しについて</p>	<p>単身世帯の増加などにより住民ニーズは多種多様化しているため、料金改定する場合には、多くの意見や他事業体の事例を踏まえて慎重に審議させていただく。基本水量制度については見直す必要があると考えている。</p>
<p>料金の収納率について</p>	<p>令和元年度から料金関連業務を民間委託しており、民間活力を活かした安定的なサービス提供と適正な徴収が実施できていると考えている。収納率は委託前よりも若干向上している。</p>
<p>料金改定以外の経営改善策について</p>	<p>国からはさらなる官民連携と広域連携による経営改善が求められており、本市においてもそれが有効な改善策であると認識している。ただし、双方ともに職員間の知識と技術継承が課題となるため、適切な改善手法を今後も模索していく。</p>
<p>スマートメーター普及の見通しについて</p>	<p>令和7年3月から大口需要者を対象にスマート検針を導入するが、スマート化に必要な電子メーターは依然として高額であるため一般使用者への導入は未定である。集合住宅など効率化が見込めるものから検討していく。</p>